

それでも地球は回っている～それでも私を中心に回っている～



作詞/作曲: マイケルV スギモト
編曲: コペルニクス

アドバルーン

ボクは ROBOT

恋のビーチマジック

世の中はいつもシャララらん

Weather News

LOVE

9 Volt

～エフェクターの気持ち～

I know Bossa nova

Funky 元気い Get Key

ぴーちボーイ

ありがとうの ballad

アドバルーン

だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー

ボクはアドバルーン キミの想いをのせて
天高く空高く さらにさらにあがって
ボクはアドバルーン 愛をいっばいつめこんで
太陽に手が届くまで キミの叫び 届くまで

空へ空へ空へ 空へ空へ空へ

ボクはアドバルーン 街を見下ろすのさ
キミのあのコはどこかなボクに見つけられるかな

ボクはアドバルーン 見た目もデハデハアドバルーン
クルクル巻髪あのコは ボクを見つけられるかな

気流のって 大気を突き付けて
キミの代わりに 叫び続けるよ～～

空へ空へ空へ 空へ空へ空へ
上へ上へ上へ 空へ月へ星へ
ワンツースリーフォー

だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー

だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー
だだだだだだだだだだダダダー～～

ボクは ROBOT

ボクはまるでプラモデル
設計通りに組み立てる

ちょっとイビツでも生きている
誰かと同じ色は塗りたくない
たとえヘンテコになっても

ボクは ROBOT 一万馬力
ゼンマイ仕掛けのオートマティック

動かなくなるまで
動かなくなるまで

キミはまるでフランス人形
完璧な姿で売られてる

完璧な姿で生きている
流行りの色をまとってる
たとえずもれてしまっても Oh!

ボクは ROBOT 一万馬力
見た目は悪いがオートマティック

ボクは ROBOT 一万馬力
ゼンマイ仕掛けのオートマティック

夢がかなうまで
夢がかなうまで

それでも地球は回っている～それでも私を中心に回っている～

恋のビーチマジック

きらめく 渚の騒めき 潮風 甘い香り 漂う
足跡 波が寄せては消える
パラソル カラフルランデブー

ちょっと背伸びして 派手なビキニをまとって
大きめなサングラス 戸惑いは隠せない

恋のビーチマジック

君の瞳にノックダウンさ
あホーミタイ なんてうそーみたい
ヤバすぎる このトキメキ

輝く 白い砂の城 優しい太陽が微笑んで
二人の淡い影が重なる
パラソルカラフルランデブー

呼吸を止めて 派手な音楽流して
大きめのトロピカルジュース
ドキドキの間接キッス

恋のビーチマジック

君の仕草にノックダウンさ
あホーミタイ なんてうそーみたい
ヤバすぎる このドキドキ

ちょっと背伸びして 派手なビキニをまとって
大きめなサングラス
戸惑いは 戸惑いは 戸惑いは 隠せない

恋のビーチマジック

君の瞳にノックダウンさ
あホーミタイ なんてうそーみたい

恋のビーチマジック

君の仕草にノックダウンさ
あホーミタイ なんてうそーみたい
ヤバすぎる ヤバすぎる このトキメキ

世の中はいつもシャララらん

キミとのいつものデート そしていつもの喫茶店
ホットコーヒー2つと
いつものミニシロノワール

毎日会ってるからって だから話すことも
無いわけじゃないけど スマホで偶々見つけた
えーっとホーキングさんのこと

ねえこの人誰だか知ってる？
よく分からないけど スゴイ人なんだって

世の中は分からないことが多くて
シャララらん
それでも今日も変わらず周り続けてて

酸素がカラダに潜り込むけれど
それでは何も解決しないんだ

ボクのオツムが悪いのか分からないんだ
シャララらん
それとも一体世の中はそんなものなのか

知識がカラダにうつりこむけど
飛んでは消えて解釈しないんだ

ホーキングさんがこたえたって
この地球に知的生命体なんて存在するんですか？

ワン・ツー・スリー・フォー

世の中は分からないことが多くて
シャララらん
あいかわらずクルクル周り続けてて

ボクのオツムが悪いのか分からないんだ
シャララらん
あいかわらず世の中は回り続けてる

Weather News

カーテンを開けた 窓越しの空
怪しげな雲が灰色の空にこぼれてる
昨日は晴れるっていったのに
着ていく色がまだ決まらない

約束の時間 不意の着信
仕事が入ったと言いつがこぼれてる
昨日は行けるって言ったのに
時間の埋め方がわからない

Woo...Weather News あてにならないね
Woo...Weather Newsでも頼ってしまう
確実なものなんて
この世には何もないのかな

パソコンをつける 何を見ようかな
あてもなく Movie 時間だけが過ぎていく
気分が晴れるかと思ったのに
気持ちが定まらない

Woo...Weather News あてにならないね
Woo...Weather Newsでも頼ってしまう

Woo...Weather News あてにならないね
Woo...Weather Newsでも頼ってしまう

Woo...Weather News あてにならないね
Woo...Weather Newsでも頼ってしまう

誠実なものなんて
どこにもないのかな

それでも地球は回っている～それでも私を中心に回っている～



LOVE

恋なんてしないって
誓ったはずなのに

またアイツにメロメロ
うー恋ってサイコー

LOVE LOVE LOVE
LOVE LOVE LOVE

またアイツに振られてイェーイ
やけ酒くらくら

もう恋なんてしないって
ゆらゆら夢の中

恋は儂いって言うけれど
神さまお願い もう少しだけ

夢を見させて
目覚まし時計が騒ぎ出すまで

もう恋なんてしないって
誓ったはずなのに

ららららららららら
うー恋ってサイコーコーコー...

LOVE LOVE LOVE
LOVE LOVE LOVE
LOVE LOVE LOVE
LOVE LOVE LOVE

9 Volt ～エフェクターの気持ち～

毎日足で踏まれて 毎日声をはりあげて
ゆらゆらしたり こだましたり りりり
今日はどんな 歌 歌おうか
歪めばいいとはいうけど カンタンにいわないで
頭のツマミを クルクルまわされ
右へ左へと 目がまわりそう

9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
おなかいっぱいになるまで
9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
ボクの個性が出せるまで

今日は出番があるのかな 誰かと交代するのかな
シールドにいつも繋がれて 仲間と幸せ歌ってる
良い音出せていうけど カンタンにいわないで
おなかのボタンを ガシガシ踏まれて
耐えてるこっちの 身になってみてよ

9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
おなかいっぱいになるまで
9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
ステキな歌が 歌えるまで

ダンスの中で寝てるより 一軍選手でいたいんだ
傷だらけになっても 少々凹んでも
やっぱり歌っていたいのさ

9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
おなかいっぱいになるまで
12Voltをちょうだい 18Voltもちょうだい
アタマでっかちになるけど

9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
なんでもいいからちょうだい
おなかいっぱいになるまで
9Voltをちょうだい 9Voltをちょうだい
幸せな歌 歌えるまで

I know Bossa nova

Ah 愛は まるで風のようなね
頬を優しく 撫でては 消える

だから 貴女 香り 探す

いつもみたいなビートで
ささやきながら歌う

Moon 月のしずくが 窓から溢れて
愛の Bossa nova 針を落とす

カラダ揺れて ココロ踊る

いつもみたくに冷えたビールで
ささやきながら潤す

Lonely night
こんな夜は
静かに 歌ってみる

Only night
窓をあけて
密かに 誘って

Luz da lua misericórdia
ル ジャ ルア ミゼリ コウ ジャ
(慈悲深い月な光)
静かに 漂う

Ah 愛の I know Bossa nova

それでも地球は回っている～それでも私を中心に回っている～

Funky 元気い Get Key

はねた髪 目覚めの曲はいつもFunky
何曜日 休みならダラダラグタグタ
寝てられるのに
シリアルにいつものミルクをたっぷり
はねた歌 耳の中
チャカチャカチャカチャカ流れてる

晴れた空
一人暮しだからゴミ出しはいつもアタシ
月曜日 仕事始まると思うと憂鬱うつぼっくり
自転車の前かごに鞆を投げ入れて
走り出す いざ進め
シャカシャカシャカシャカ走り出す

Uh Oh Oh Funky 元気い
Uh Yeah Yeah Funky 元気い
世界はアタシを中心に回ってる

眠い午後まったりとしてたら
上からお遣いの仕事
地下鉄で乗り換えを乗り過ごし人生と
同じパターン

金曜日 たまの女子会があるのに残業の予感
えー 焦りだしはりきって
シャカシャカシャカシャカ働き出す

あーどこかに行きたいな 癒されたいな
夢心地でチャリンコ漕いでる現実

Uh Oh Funky 元気い
Uh Yeah Yeah Funky Get Key
明るい未来のドア見えてきた
Uh Oh Funky 元気い
Uh Yeah Yeah Funky 元気い
世界はアタシを中心に回ってる

ぴーちボーイ

それはそれは昔のこと
夕焼けに頬を真っ赤に染め
悪戦苦闘の戦いを終え 佇む奴がいた

吉備団子一つのキズナ 仲間が彼の肩を
ポンとたたき 笑顔が溢れてる

彼の名前はぴーちボーイ
ただひたすらに ただひたむきに
自分のことなど考えず
ただまっすぐまっすぐまっすぐ
むかってく

やがて彼は成長し 21世紀の姿を見てる
こんな筈じゃなかったと無力を感じてる

吉備団子一つのキズナ 仲間が彼の肩を
ポンとたたき そんなこともあるさと

彼の名前はぴーちボーイ
ただひたすらに ただひたむきに
たとえ無謀な戦いでも
ただまっすぐまっすぐまっすぐ
むかってく

彼の名前はぴーちボーイ
ただひたすらに ただひたむきに
たとえ無謀なまっすぐまっすぐ

彼の名前はぴーちボーイ
ただひたすらに ただひたむきに
自分のことなど考えず
ただまっすぐまっすぐまっすぐ
むかってく

ありがとうの ballad

歩き出す君のうしろ姿を
誇らしげにボクは見ている
暖かい日差しの中で
君を運ぶ小さな風が
ブランコを押してた

甘くて切ない気持ちが
零れ落ちてゆく

ボクからのおくりもの
大したことはできないけど
他の誰にも負けないよ
たった5文字のおくりもの

ありがとう

遠い日のキミの笑顔 憶えてる
怒ったキミの顔も今
愛おしく感じる
変わらないキミへの気持ちが
涙であふれてく

キミからのおくりもの
変わらないでいてくれること
他に何もいらぬよ
たった5文字のおくりもの

ありがとう

ボクからのおくりもの
大したことはできないけど
他の誰にも負けないよ
たった5文字のおくりもの

ありがとう